



2021年シヨパンコンクール世界第二位に輝いたピアニスト反田恭平氏が後輩に伝えたいことは、「誰がどこでできているかわからない、チャンスは目の前にあるといつも思え。たった30席のサロンで開かれるフリーコンサートであっても客席に誰がいるかわからない。こんなコンサート手抜きしたって構わないだろう、とわずかも油断が生じれば大きなチャンスを失うことになる。客がスマートフォンを見ながら上の空で聴いている会場であっても、雑音の行き交うカフェであっても、絶対に手抜きをしない。ひとりでも自分の演奏を通じて心に染みる経験をしてくれるならそれだけで自分が奏でた音には意味がある。逆に言えば、急げた演奏を耳にした人は2度と自分の演奏を聞いてくれないだろう。いついかなる時も全身全霊で取り組まなければならない。「手を抜かない」たったそれだけのことなのだ。愚直にして真摯な姿勢を失ったものは、人生のチャンスをつかみ損ねるのだ。」

シヤパンナシヨナルオーケストラを率いる反田氏は、いずれ奈良に音楽学校を設立して全国、全世界から音楽家が奈良を目指す流れをつくり、国際音楽コンクールを奈良で立ち上げるといふ夢を持っておられる。

今から1300年前、平城京には中国大陸や朝鮮半島から最先端の文化芸術が注ぎこまれたおかげで、日本は見違えるように様変わりした。大仏をはじめ奈良には当時の仏教文化の遺産が数多く残り「この文化遺産を何百年何千年大切にしていこう」という謙虚な姿勢が奈良にはみちあふれているから、とこの理由がなんとも嬉しく、ステキです。



### 書初め大会

### 笑福門



### 新年の祝い膳



### めで鯛!!



1月10日に初釜を行いました。美味しく煎れて頂き、良いお点前でした。

